



貴船だより

令和6年9月2日発行 第6号
大田区立大森第一小学校
校長 鈴木 伸作

—健康で安全な生活ができる子—おもいやりがりあり仲よく助け合う子—自ら考え行動する子—

学校 HP もご覧ください。 <http://www.ota-school.ed.jp/oomoridail-es/>

地域と学習

校長 鈴木 伸作

夏休みが終わり、2 学期が始まりました。しばらく会っていない子どもたちも一回り大きく成長しました。2 学期は開校 150 周年に向けた取組、こどもみこし、150 周年記念式典を行います。みなんでお祝いをしたいと思います。

さて、7 月の保護者会の際に、令和 7 年度からはじまる大田区独自教科「おおたの未来づくり」の説明をいたしました。大田区の多様な特色（ものづくり、国際都市、歴史や文化等）を生かして、5、6 年生が「ものづくり」と「地域の創生」に取り組みます。

本校も、地域教材を使った学習を開発してきました。低学年は平和の森公園、中学年は地域の伝統や文化（海苔、麦わら細工、貴船神社、厳正寺(水止舞)等)、高学年は少し視野を広げて「大田区」の町づくりや大田区の魅力を基にして学習を進めました。

この学習を通して、改めて大森の町の魅力やよさ、大田区の今の姿や昔の姿などを知ることができ、私たちが住んでいる場所への愛着を感じることができました。

開校 150 周年や、「おおたの未来づくり」という学習だけではなく、日ごろより学校の応援をしてくださる令和 6 年度の「地域教育連絡協議会」の皆様をご紹介します。

萩原 俊紹様（顧問代表 同窓会会長、開校 150 周年を祝う会会長）

平林 龍一様（大森東貴船自治会会長）

伊東 祐孝様（大森中八幡自治会会長）

前田 泰子様（本宿町会会長）

竹内 進 様（大森山谷自治会会長）

志田 和陽様（大森町自治会会長）

江藤 豊 様（川端自治会会長）

茨田 尚 様（大森堀之内自治会副会長）

大塚 早苗様（民生・児童委員）

藤村 優一様（PTA 会長）

須山 智徳様（スクールサポートコーディネーター、開校 150 周年実行委員長）

青木 眞美様（スクールサポートコーディネーター）

今後とも、どうぞ、よろしくお願いいたします。

【生活目標と避難訓練について】

生活指導 避難訓練担当

9 月の生活目標は「すすんできまりを守ろう」です。学校の中での「きまり」とは何でしょうか。様々ありますが、集団で生活するための「きまり」が多いと思います。避難訓練もその一つです。9 月 2 日には、台風通過を想定した集団下校を実施しました。約 600 人の子どもたちが一斉に下校するので、そこには「きまり」が必要となります。「きまりが命を守る」とも考えられます。避難訓練を通して、「きまり」を守る大切さを子どもたちに伝えていきます。

日	曜日	9月行事予定 ()数字は学年	放課後遊び
1	日		
2	月	始業式 避難訓練（暴風雨・集団下校・12:00） 学校保健委員会	
3	火	給食始 補習教室	☆
4	水	航空写真	
5	木	誕生会給食（8 月）	☆
6	金	プール納め 安全指導日	
7	土		
8	日		
9	月	全校朝会 夏休み作品展始 発育測定（3・4 年生） 委員会活動 教育実習始	
10	火	発育測定（5・6 年生） 補習教室	☆
11	水	体育朝会 セーフティー教室（1・2 年生） 誕生会給食（9 月）	
12	木	発育測定（1・2 年生）	☆
13	金	読書タイム 夏休み作品展終 社会科見学（4 年生）	
14	土		
15	日		
16	月	敬老の日	
17	火	補習教室 東邦大学出前授業（6 年生）	☆
18	水	音楽朝会 伊豆高原移動教室保護者説明会（5）	
19	木	なかよしタイム	☆
20	金	記名タイム・衛生チェック 社会科見学（6 年生）	
21	土		
22	日	秋分の日	
23	月	振替休日	
24	火	補習教室 秋の交通安全教室（～30 日）	☆
25	水	児童集会 特別時程 4 時間授業 校内研究授業（2ー2） 一校一取組報告日	
26	木	エバリー音楽鑑賞教室（1・2）	☆
27	金	記名タイム・衛生チェック	
28	土	貴船神社例大祭	
29	日		
30	月	全校朝会 交通安全教室 クラブ活動	

※行事予定は変更になることがあります

9月目標

生活目標「すすんできまりを守ろう」
保健目標「病気やけがに気をつけましょう」
給食目標「ていねいに後かたづけをしよう」

2年生の教室から

2年担任

1学期の生活科の時間では、主に2つの学習を行いました。

1つ目は、野菜の観察です。ミニトマト、ピーマン、ナス、ししとう、オクラの中から自分たちが育ててみたい野菜を選び、植木鉢で育てました。自分専用の野菜の苗があることで、こどもたちは、毎日ベランダに出て水をあげたり、野菜の成長の観察をしたりと意欲的に活動をしていました。観察の際には、算数で学習した「長さのたんい」の勉強を生かして、ものさしで大きさを測ったり、国語で学習した「かんさつ名人になろう」の勉強を生かして観察カードに書いたりと他教科との横断的な学習につながっていました。野菜が収穫できると満面の笑みで「どんな味がするのかな。」や「お家の人が喜んでくれるぞ。」など、喜びを感じていました。現在、ベランダの大きな花壇でキュウリを栽培しています。葉や茎などの様子を観察し、3年生の理科の学習につながる素地を養っています。



2つ目は、町探検です。学校には学校のルールがあるようにそれぞれの場所にはそれぞれのルールがあり、それを守らないといけないことを学びました。生活経験から公園のルールや交通ルールがあることに気付き、これから意識しようとするこどもたちが増えました。校外学習では、近隣の「大森中児童館」を訪れました。館長先生から、児童館の歴史や館内でのルールを学ぶことができました。今までに利用したことあるこどもたちもいれば、今日初めて来たというこどもたちもいて、とても真剣に話を聞いていました。2年生になって初めての校外学習でしたが、積極的な質問もあり立派な態度でした。2学期には、大森南図書館やしながわ水族館に行きます。学校外での学習が増えるため、マナーを守って楽しく活動ができるように取り組んでいきます。



委員会活動

特別活動部担当

本校では、4・5・6年生を中心に委員会活動を行っています。活動の目的は、「学校生活を向上・発展させ、より豊かにしていこうとすること」です。今年度は150周年ということもあり、例年行っている常時活動はもちろんのこと、周年行事に関わる活動も行っていく予定です。

代表委員会は、各クラスの代表として、様々な行事の運営を行っています。ユニセフ集会では、低学年にも分かりやすい内容となるよう、紙芝居を使ってユニセフの活動について紹介し、募金の呼びかけを行いました。一人一人が責任をもって練習に取り組み、気持ちを込めて台本を読むこどもたちの姿は、とても素晴らしいものでした。

新聞委員会では、「大一小新聞」という校内新聞を発行しています。どのような記事を書けば多くの人に読んでもらえるのかを考えたり、インタビューをした内容を記事に分かりやすくまとめたりと、新聞一枚にこどもたちの工夫がたくさん詰まっています。

その他の委員会でも、それぞれが主体的に活動を考え実践しています。学校のために行っている活動が、思考力を高めたり、協調性を育んだり、自分の成長に繋がっていくのが委員会活動です。月に一回の活動をより充実したものにするよう、我々教員も一丸となって指導に取り組んでいきます。



夏のわくわくチャレンジスクール

夏わく担当

今年の夏のわくわくチャレンジスクールも多くの申し込みがあり、講座によっては抽選となるものもありました。講座では、ミニテニスで体を動かしたり、自分のオリジナルキーホルダーを工作したり、手品を学んで互いに見せ合ったりするなど、様々な講座の中で楽しそうに取り組む姿が見られました。

夏のわくわくチャレンジスクールでは、こどもたちに普段の学校ではできない体験をすることを通して、活動の幅を広げ、教科書や黒板からは得られない学びを身に付けてほしいという願いがあります。こどもたちには、今後も今回の講座だけでなく、多くのものから学び、考えを広げてほしいと思います。

講座を開催するにあたり、ご協力いただいた方々には厚く御礼申し上げます。次年度以降も地域・保護者の皆様からのご支援・ご協力をいただければ幸いです。

